

あおぞら



NPO 法人 あいかわ工房
 広報 VOL.51 2020.7.15
 編集 あいかわ工房編集委員会
 発行責任者 熊谷直丈
 ホームページ あいかわ工房 [検索](#)
 TEL 046-281-1157



ながらがわ 長良川の鵜飼

ながらがわ ほとり しゅうい み
 長良川の畔で周囲を見てみると、杭に
 もや やかたぶね すうせき よる そな
 舫った屋形船が数隻、夜に備えている。向
 かいの金華山山頂には信長が築城し
 ぎふじょう いちい うご なら き
 た岐阜城が市井の動きに睨みを利かせ、夏
 ぞら とんび わ えが
 空には鳶がゆつたりと輪を描いている。
 そんな夏の一日、二〇代後半に仕事で来た
 とき み こうけい まった おな おどろ
 時に見た光景と、全く同じなのに驚か
 された。
 かんしょう ひた やかたぶね
 そんな感傷に浸りながら、屋形船で
 しゅしよく いただ ねん れきし でんとう
 酒食を頂き、1300年の歴史と伝統
 うか たんのう
 の鵜飼いを堪能しました。



溪斎英泉作

ながらがわ うしゅう くないちよう
 長良川の鵜匠は宮内庁
 しきぶしよくうしゅう こつか
 式部職 鵜匠という国家
 こうむいん
 公務員です
 うかいようぐ くに じゅうよう
 鵜飼用具は国の重要
 ゆうけいぶんかさい
 有形文化財です
 うかいぎょう けん じゅうよう
 鵜飼漁法は県の重要
 むけいみんぞくぶんかさい
 無形民俗文化財です

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、各福祉サービス事業所の皆様には福祉に携わる者の使命として事業所の開所を継続されて居られること大変お疲れ様です。利用者様、職員の皆さんへのお気遣い、感染防止への対策に日夜ご腐心なされている事かと存じます。

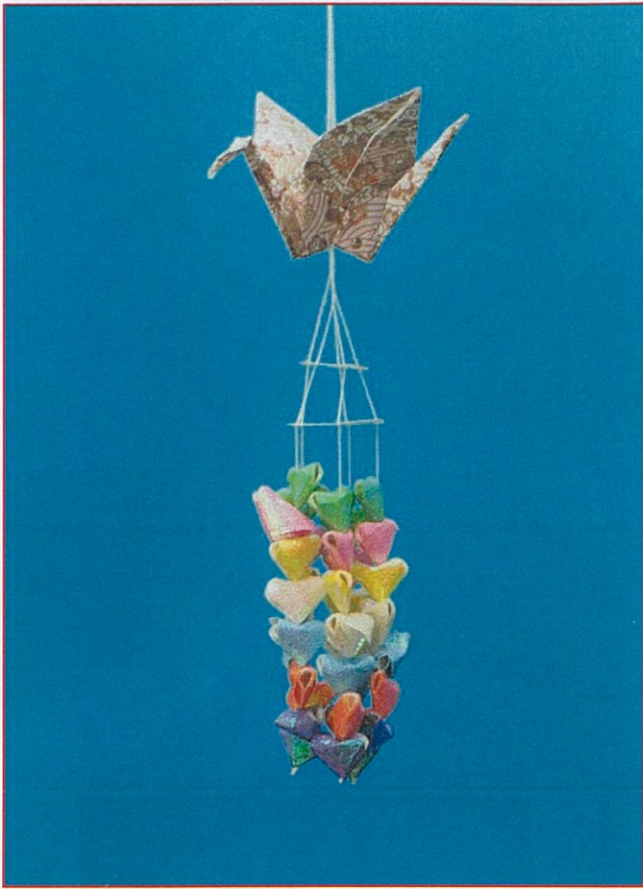
あいかわ工房におきましても、細心の注意を払いながら運営致して居ります。自粛要請が出て解除される間、ご希望の利用者の方には在宅支援をさせて頂きました。また毎週水曜日は全員の在宅支援として、少しでもストレスが抜けるような努力も致しました。在宅での皆様への課題は多岐に亘り、読書と感想文・文字書き取り・塗り絵・折り紙・工作などを担当者と相談されて決めた課題をお願いしました。

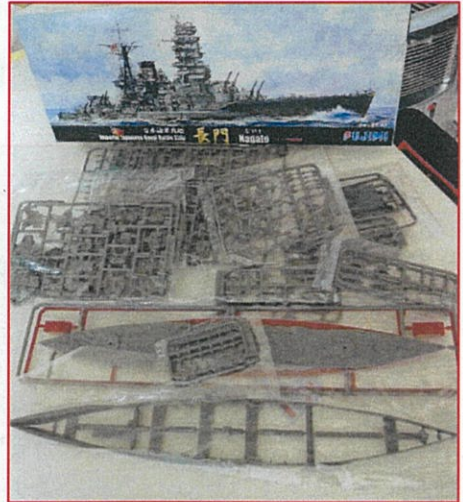
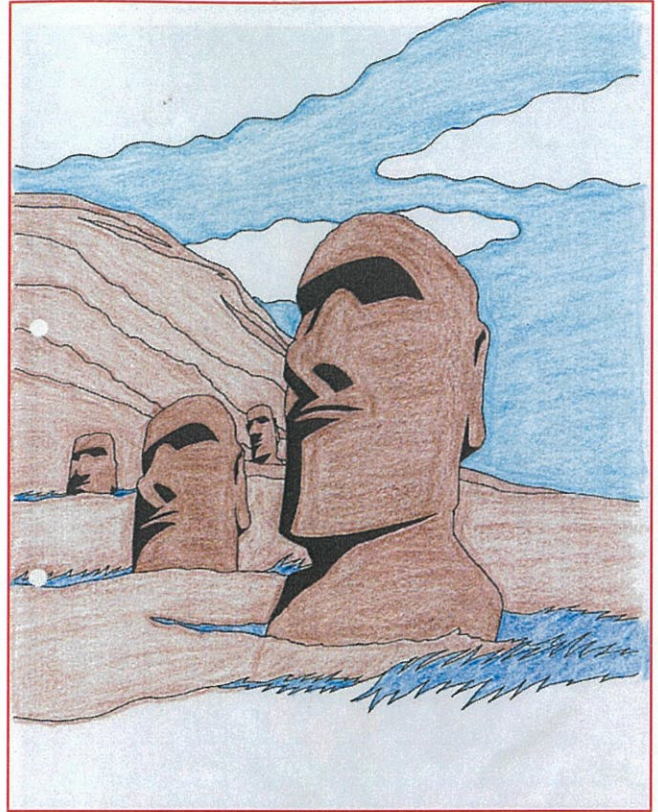
朝夕には体温測定・体調・課題の進捗報告など生活リズムを通所に合わせて維持する様に支援させて頂きました。

ほんの一部ですが、成果を紙面で発表いたします。塗り絵も色鉛筆で上手に濃淡を出される方、水彩絵の具で塗られる方、プラモデルも沢山のパーツを綺麗に組み立てられる方、また折り紙は丁寧に作られています。

皆さんの普段と違う面を見せて頂き、これからの支援に役立てて行きたいと思っております。また読書感想文では漱石の小説を読まれての角度の違った見方など大変参考になるものがありました。







HAPPY BIRTHDAY



5 月生まれ



6 月生まれ



6 月生まれ



6 月生まれ



6 月生まれ

梅雨の晴れ間を狙って、相模原北公園へ紫陽花の鑑賞に行きました
十分に間隔をとって、森林浴をして来ました



恐る恐る、みんなでの外出でしたが、でも皆さんマナーを守って楽しめました

マスク・消毒液

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、市中の薬局・コンビニなどではマスクが姿を消してしまいました。利用者の皆さんも職員も数少ないマスクを帰宅してから洗ったり、消毒スプレーをかけて数枚を何日も使いまわしてました。そんな実情を察して、5月の連休明けに、理事の成井清子様・監事の岡谷俊男様・デジカメクラブの鈴木義則様からマスクを寄付して頂き、急場をしのぐことが出来ました。また国からの配布マスク（アベノマスク）を大器械（株）様の従業員有志の方々がたくさん寄付して下さいました。頂いたマスクとご厚意を、利用者・職員一同、心より御礼申し上げます。有難うございました。

6月には神奈川県からマスクが支給され、アルコール手指用消毒液も支給され始めました。とは言え自粛が解除後に感染が増え始めています。まだまだ気を抜くことは出来ませんので、更に気を引き締めて参りますので、今後ともご支援を宜しくお願い申し上げます。



『働く／仕事をする』

蕪澤 貴裕

「働く」「仕事をする」とは、仕事をやる・労働する・職業として一定の仕事に就く・何かを作り出す・成し遂げるための行動が一般的に言われています。

それらを踏まえて自分なりに解釈してみると、○誰かの（何かの）役に立つことをする ○自分を成長させる場所 ○社会参加・社会貢献 ○やりがい・生きがい・達成感を得るための行動 ○お金を得るために行う事などと考えられます。さらに「はたらく」の語源は傍（はた）を楽（らく）にする という説があります。自分の傍（そば）に居る人を楽（幸せ）にする為に何かをする。そしてそれが自分の幸せに繋がる。と考えました。

つまり「働く／仕事をする」という事は、「幸せ」を得る為にする事なのだろう。と思ひ至りました。昨年10月からご縁があつて皆様とお仕事をさせて頂き、皆さんの生き活きと働かされている姿に刺激を頂きながら充実した日々を過ごしています。日が浅く経験不足ではありますが、皆様が「幸せ」を感じ、働く喜びを一層得られますように、微力ながら務めますので、宜しくお願い致します。

編集後記

新型コロナウイルスの感染はまだまだ収まらず、一刻も早いワクチンの開発が望まれます。インフルエンザウイルスのように夏の暑さで下火になるとの予測も外れ、また別に動物由来の新型インフルエンザが世界的に蔓延しそうとの情報もあります。

九州では線状降水帯による豪雨で洪水・土砂崩れ、前線の北上に従って中部・甲信・東北へと被害が広がっています。毎年のように50年に一度の降雨量などと報道されていますが、常態化された感じがします。

被災地では被害復旧のためのボランティアに来て貰いたいけど、コロナウイルスを考えるとどうしようか。そんなジレンマの中で苦闘されて居られる皆様に心よりお見舞い申し上げます。

そんな中、決して忘れてはいけない2016年に起きた津久井やまゆり園事件の7月26日が参ります。この事件で亡くなられた方、身も心も傷ついた皆様にお悔やみお見舞い申し上げます。

我々の非常時・災害時の対応・避難体制も避難場所・設備・非常食など早急に再考するべく、検討会議を設置しました。

熊谷